

ロジックモデル

【〇〇局 〇〇課】

【事業概要】

・〇〇〇〇

(基本目標:〇〇〇〇 / 基本施策:〇〇〇〇 / 単位施策:〇〇〇〇)

【事業評価】⇒〇〇〇〇

〇〇〇〇

アウトプット＝行政活動
アウトカム＝活動成果・効果
インパクト＝波及効果

(インプット)

〇年度:〇千円(決算額)

(アクティビティ)

〇〇設備の導入を補助

〇〇を開催

活動内容を明確に記載

(アウトプット)

〇〇設備導入件数増

〇年度:〇件

〇年度:〇件

〇〇の開催

〇年度:〇回

〇年度:〇回

(アウトカム)

A産業の生産性上昇

A産業の生産性
(〇年度比)

〇年度:+〇%

〇年度:+〇%

〇年度:+〇%

必要に応じて、初期・中期・長期
アウトカムに分けて記載

(インパクト)

A産業の国際競争力の
向上

- ・事業のもたらす効果・影響が明確に分かるよう記載
- ・把握できるデータに振り回されず、あるべきロジックモデルの流れを検討する。